

日本音楽療法学会音楽療法士認定規則（必修講習会コース）追加事項

P. 24 【4】日本音楽療法学会認定音楽療法士（補）試験（筆記）受験に必要な項目

4) 学会参加等、200 ポイントの取得

追加事項

① 海外の大会・講習会参加のポイントも認定の対象である。

ポイントは、1開催につき5ポイントとする。

※ポイントの対象となる海外の大会・講習会は世界音楽療法連盟（World Federation of Music Therapy）・アメリカ音楽療法協会（American Music Therapy Association）、国際表現病理・芸術療法学会（La Société Internationale de Psychopathologie de l'Expression et d'Art-Thérapie）が開催したものとする。

上記以外のもは個別に審査する。

(1) 学術大会参加（必須）については、本学会または各支部が主催したものに限る。

※日本音楽療法学会認定音楽療法士（補）試験の申請時、海外の大会・講習会参加のポイントは、「申告書3【必修講習会以外の講習会受講】」に記載する。

② 2020年4月以降、オンラインにて開催される学術大会、必修講習会以外の講習会によって、実開催時と同等のポイントが取得できる。

ポイント算定表

主催		学会・支部主催		認定団体主催	
講習会 開催形式		対面講習	オンライン講習	対面講習	オンライン講習
参加確認		参加者 当日受講確認	主催者による 参加確認	参加者 当日受講確認	主催者による 参加確認
認定 ポイント	レポート無	90分につき2P	90分につき2P	90分につき1P	90分につき1P
	レポート有	90分につき4P	90分につき4P	90分につき2P	90分につき2P

③ 2020年4月以降、オンライン研究発表によって実開催時と同等のポイント数が取得できる。

④ 2020年4月以降、スーパービジョンに関しても、オンライン（但しライブ(双方向性)型）による個人スーパービジョンの受講が認められる。

2021年5月13日 追加

P.4 【1】申請に必要な条件

4) (1) 臨床経験とは

P.15 【3】「事例の書き方・研究」の受講に必要な音楽療法的臨床経験

1. 音楽療法的臨床経験とは

上記のページの臨床経験について補足事項

「オンラインにおける『遠隔音楽療法』を『臨床経験』として申請する場合は、音楽療法を提供する者と対象者が、同じ時間に音楽・時間が共有されていること、双方向性の機能が使用されていることを満たし、さらにオンラインで実施する上で関係する法律の遵守、個人情報保護など倫理上の配慮がなされていることが条件となる」(2021年4月作成)

以上